

国営十津川紀の川土地改良事業 事業概要図

大阪湾

大阪府

和歌山県

奈良県

三重県

大和川

紀の川

津風呂川

高見川

大湊ダム

吉野川

大迫ダム

大和丹生川

十津川

山田ダム

熊志川

紀伊平野

大和平野

奈良県上水道

大和郡伊平野農業水利事務所

西部幹線水路 L=18,666m

東部幹線水路 L=39,047m

津風呂ダム 有効貯水量 24,600千m³ 取水量 11.0m³/s

下瀬頭首工 取水量 10.47m³/s 農業用水 9.40m³/s 上水道 1.07m³/s

西吉野頭首工 取水量 5.08m³/s

小田頭首工 取水量 6.57m³/s

崎頭首工 取水量 7.21m³/s

岩田頭首工 取水量 14.31m³/s

山田ダム 有効貯水量 3,370千m³ 取水量 1.7m³/s

大湊ダム 有効貯水量 26,700千m³ 取水量 20.0m³/s

大迫ダム 有効貯水量 26,700千m³ 取水量 20.0m³/s

猿谷ダム (国交省) 有効貯水量 17,300千m³ 取水量 16.7m³/s

大和丹生川 電源開発

統一管理所

導水幹線水路 L=5,247m

紀の川用水路



吉野川分水をたずねて

おすすめ4コース

ウォーキングマップ

吉野川分水は、渇水に悩まされ続けた大和平野の悲願の農業用水です。

この吉野川分水は、昭和27年に国営事業（農林水産省）として、奈良県、和歌山県の共同プロジェクトで進められ、毎年、大和平野に豊かな実りをもたらしています。

現在は、二期事業として老朽化した施設の補修、改修を進めています。その多くはパイプラインとして地中にあるものや、水路に蓋をかけた（暗渠化）ものとなっていますが、随所で吉野川の清流が流れる施設を見ることができます。

このマップは、ウォーキングを楽しむ方々のために、吉野川分水施設が各地で見られることを知っていただくことを目的に作成されたものです。

●Aコース

吉野川分水のはじまり、下湊頭首工コース

遙かな水の旅の起点・頭首工と、次の要所・東西分水工をたずねるコース。

●Bコース

西部幹線水路と當麻寺旧街道コース

葛城山の麓をのどかに流れる水路と円形分水工をたずねるコース。

●Cコース

東部幹線水路と明日香まほろばコース

有名歴史遺産の宝庫・明日香を満喫し、遊歩道のある水路も見学できるコース。

●Dコース

東部幹線水路と最古の道、山の辺の道コース

影姫も歩いた古道を水路観察をしながら。



●円形分水工

分水工とは水を分ける施設。円形分水工は円中心部から溢れ出す水が壁のしきりの間隔どおり正確に分けられる特徴があり、また見た目に分かりやすいといった利点があります。



●馬見サイホン入口

ここより馬見サイホンに流れる水は、一度、標高の低い香芝市市街地の地下を通り抜け、水位差による水圧により円形分水工で湧き出ます。

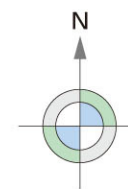


●東西分水工

西部幹線水路は御所市、葛城市、香芝市へと、東部幹線水路は御所市、高取町、明日香村、桜井市、天理市へと続きます。

吉野川分水の見どころ

吉野川から分水された水は東西にわかれ、いくつもの水路を通り、地下に潜り現れてはトンネルに消え、たくさんの旅をしてやがて、網の目のように張り巡らされた用水路から大和平野の水田に流れていきます。



●吉野川分水の水路と崇神天皇陵

東部幹線水路は山の辺の道と共に北上します。周辺には古墳や田畑が広がり、歴史と共に水と土の恵みを感じます。



●26号開渠

日本の原風景を残す明日香村の中心地を流れる水路。明日香の田園にも吉野川の水が注がれています。



●下湊頭首工

吉野川分水の出発点で、農業用水は右岸に設けられた導水ゲートから取水されています。

レッツ！
ウォーキング

ワンポイント
アドバイス

歩くことは健康づくりの第一歩です。出かける前に準備やこころえをしっかりチェックしてください。

マナーと注意

- 歩行中の喫煙は絶対やめましょう。
- 文化財を汚したり、傷つけたりしないよう注意しましょう。
- コース中、道路工事が行われている場合は事故のないように注意してください。
- 知らず知らず無断で他人の敷地に入ってしまうことがありますので注意してください。
- 環境保全のため、ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- コースによってはトイレの少ないこともあるので早めに済ませておきましょう。

●シャツ

えり付きで肩や肘の動きしやすいもので、乾きやすい素材が良いでしょう。

●上着

重ね着をして、こまめに調節してください。ポケットの大きなものの方が両手が空いて便利です。

●パンツ

ストレッチパンツなど伸縮性があり動きやすいものを。ジーンズは濡れると重くなるのでオススメできません。

●シューズ

通気性が良く、底にすべり止めがあるウォーキング専用シューズがオススメ。

●帽子

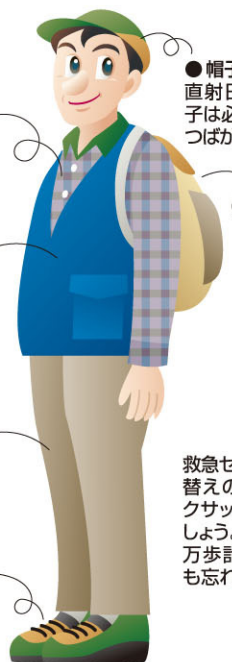
直射日光や雨を避けるため帽子は必需品です。つばが大きく通気性の高いものを。

●リュックサック

両手が空くので便利です。軽くてウォーキングの邪魔にならないものを。

救急セット、レインコート、替えのソックスはリュックサックに入れておきましょう。

万歩計、カメラ、双眼鏡も忘れずに。



和歌山県 紀ノ川

丹生川